**令和３年度「ライフデザインの描き方セミナー」募集要項**

１．趣旨・目的

大阪府では、男女が持てる力を存分に発揮し、あらゆる分野で活躍できる社会の形成をめざし、様々な啓発事業を実施するなど、オール大阪で女性の活躍推進の機運醸成に努めている。

その一環として、就業前の生徒・学生を対象に「ライフデザインの描き方セミナー」を実施し、出産・育児などのライフイベントと仕事との両立や、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」といった固定的性別役割分担意識の解消について理解を深め、自分らしい「働き方・生き方」について選択できる能力を培うとともに、就業への意欲を高めてもらう。

２．実施概要

（1）対象者

府内の高等学校、支援学校（高等部）、短期大学、大学、専門学校の生徒・学生及び学校関係者（概ね40人以上）

※女性のみ、男性のみでも実施可能

（2）実施時期

令和3年10月～令和4年2月ごろ（大阪府と実施校が協議のうえ決定）

（3）プログラム例（別紙参照）

・講義（女性活躍推進、男性の家事・育児参加、ライフデザインについての現状・課題　等）

・ロールモデルによる発表（企業における取組、自身の経験　等）

・ロールモデルによるトークセッション

・ロールモデルを交えてのグループワーク

　（上記を組み合わせて実施することも可能。詳細は大阪府と実施校が協議のうえ決定）

（4）講師例

・大阪府職員

・企業で働く人（経営者、管理職、子育て中の一般社員　等）

・仕事と家庭の両立を実践している人

　（講師の職業や性別等、詳細は大阪府と実施校が協議のうえ決定する）

（5）大阪府及び実施校の役割分担

・大阪府：セミナーの企画・実施、講師派遣、アンケートの実施・集計　等

・実施校：会場の確保、生徒・学生への周知・参加者とりまとめ、当日の運営等への協力　等

３．募集・選考

（1）応募方法

応募用紙（別添様式・ホームページからもダウンロード可）に必要事項を明記のうえ、E-mail又はFaxにて下記申込先まで送付



応募用紙は、URLまたはQRコードのページからダウンロードいただけます。

　　URL　http://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/topic/design.html

（2）応募締切

令和3年5月31日（月）まで

※ただし、予定数（3校程度）に達しなかった場合は、引き続き募集

（3）選考方法・選考通知

大阪府府民文化部男女参画・府民協働課において応募内容を総合的に審査し、実施校を決定する。5月31日までの応募についての選定結果は、6月中旬ごろまでに連絡する。

新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナーを中止、延期、変更する場合があります。

【問合せ・申込先】

大阪府 府民文化部 男女参画・府民協働課 男女共同参画グループ

　E-Mail：danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp

　電話番号：06-6210-9321　／　FAX：06-6210-9322

**【参考】令和２年度「ライフデザインの描き方セミナー」実施概要**

■大阪府立東淀川高等学校

日時：令和2年6月30日（火）10：40～12：30

対象：同校2年生（幼児教育コース）

内容：講義「女性活躍推進の現状と課題」（講師：大阪府職員）

　　　　ロールモデルによるトークセッション（出演：企業の管理職等。男女各1人）

（参加者15人）

講義&グループワーク（性別にとらわれず考えてみよう）

＜参加者の声＞

・仕事のことやプライベートのことが知れてよかった。

・グループで話す時間があったのがよかった。

・思い込みでこっちが女とかこれは男ってきめるのはよくないと思った。

■大阪教育大学附属高等学校池田校舎

日時：令和2年9月1日（火）14：15～16：05

対象：同2年生

内容：講義「女性活躍推進の現状と課題」（講師：大阪府職員）

　　　　ロールモデルによるトークセッション（出演：企業の管理職等。男女各1人）

　　　　ロールプレイング（男性の育児休業取得について）

（参加者154人）

＜参加者の声＞

・親の仕事以外で話をきけることがあまりないので貴重な話を聞く事ができ参考になった。

・「仕事」と「家庭」を今までかなり切り離して考えていたので、密接に関連するものとして理解しようと意識になった。

・男性が育児休暇をとる事が決して悪いことではないことがわかった。１０年後、自分がそういった選択をするときは積極的にしたいと思う。

■大阪教育大学

日時：令和2年11月17日（火）10：35～12：05、12：55～14：25

　　　令和2年11月20日（金）18：00～19：30

対象：大学生、府立八尾高校の生徒（授業の一環として参加）

内容：講義「女性活躍推進の現状と課題」（講師：大阪府職員）

　　　 ロールモデルによる講演（出演：企業の役員　女性1人）

（参加者202人）

　　　　グループワーク（男女共同参画社会について）

＜参加者の声＞

・実際に様々な経験をしてこられた方のお話を聞くことで、これからの将来のビジョンがより明確に湧いた。

・女性だからという理由で諦めてしまうのではなく、｢私｣としてこれからの将来について考えていこうと思いました。

・変化を求められているのは自分たち男性なのだと感じました。